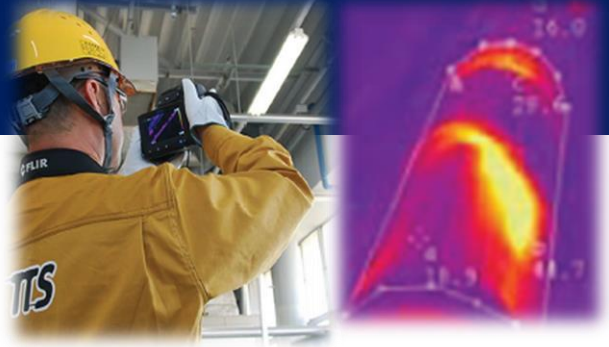


放熱ロス診断

接触せずに設備や装置の温度分布を
安全・迅速に検知することで
トラブル未然防止！
コスト削減に寄与します！



(画像：有限会社ティティエス)

お客様の課題

- ・ 熱発生源の調査をしたい。
- ・ 異常加熱により、設備の突発停止がある。
- ・ 保温タンク等の保温材の劣化や漏れがある。

内容・特徴

- ・ サーモビジョンを用いて熱利用設備からの放熱を見つけます。
- ・ 接触せずに設備や装置の温度分布を広範囲に診断します。

導入効果

- ・ 表面温度の分布を映像化します。
- ・ 放熱量の計算結果も報告します。

お客様の声

- ・ 長距離の保温配管について、短時間に保温の劣化状況がチェックできた。
- ・ 劣化している範囲がビジュアルで把握できるので、ピンポイントで保温の補修ができる。社内へのプレゼンインパクトも大きい。

※例 蒸気ライン診断

ライン種別	線算長さ m	保温厚さ mm	合計表面積 m ²	平均表面温度 °C	熱伝達率 kcal/(°C・h・m ²)	外気温 °C	放熱量 kcal/h	放熱ロス率 円/h
Aライン	400	880	356,000	40	18	10	170880.0	717.7
Bライン	350	710	248,500	40	18	10	119280.0	501.0
Cライン	500	750	375,000	41	16	10	186000.0	781.2
Dライン	100	410	41,000	45	16	10	22860.0	96.4
Eライン	50	860	48,500	60	16	10	38400.0	161.3
Fライン	70	810	56,700	20	16	10	9072.0	38.1
Gライン	120	410	49,200	30	16	10	15744.0	66.1
Hライン	110	590	64,900	15	16	10	5182.0	21.8
Iライン	30	710	21,300	33	16	10	7838.4	32.9
Jライン	20	880	17,600	38	16	10	7874.4	33.5
Kライン	200	960	192,000	45	16	10	107520.0	451.6
合計	1950		1470,400				890868.8	2901.6

※各ラインについては、放熱量計算蒸気ラインマップ参照
※配管の長さは貴社配管図(工場内蒸気配管(全体図))より算出しています。

全体的な結果

- ・ 計測個所別
- ・ 配管系統別
- ・ 設備別

シートNo. 2

計測個所別詳細レポート

- ・ 不良箇所写真
- ・ 放熱量からの損失金額試算

(画像：有限会社ティティエス)

料金目安

40万円~/回(作業員1名・1日)
※Email : gaspromag@tn-sanso.co.jp
基盤事業支援ユニット営業企画部
星野・大屋



(リンク先：有限会社ティティエス)